

# 令和元年度 第6回 用瀬地域振興会議 日程

日 時 令和元年11月27日(水)  
午後3時30分～  
場 所 用瀬町総合支所 3階会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

(1) 鳥取市域コミュニティFM放送エリア拡大事業について . . . . .資料1

(2) 八頭消防署用瀬出張所建替えについて . . . . .資料2

(3) その他

4 各課事務連絡等

5 次回日程について

開催日 月 日 ( ) 時～

会 場 用瀬町民会館

6 閉 会

# 鳥取市域コミュニティFM 放送エリア拡張事業

---

令和元年11月27日

鳥取市企画推進部情報政策課



# 【事業概要】

---

## 【目的】

コミュニティFMを活用した行政情報の発信を促進することにより、災害発生時には防災情報など地域に密着した情報を、防災行政無線を補完しつつ、市民及び来訪者のより多くの人に聞いていただく仕組みづくりを行う。

## 【内容】

- |                         |              |              |
|-------------------------|--------------|--------------|
| ○新本庁舎にコミュニティFMスタジオを設置   | → (情報発信力の向上) | 8,000千円(補助)  |
| ○本陣山局向け伝送設備の改修          | → (放送施設の強靱化) | } 133,812千円※ |
| <u>○毛無山及び小倉山に中継局を置局</u> | → (可聴エリアの拡張) |              |

※ 財源:(総務省)民放ラジオ難聴解消支援事業

# 【FM鳥取の概要】

【周波数】 82.5MHz

【地域の放送番組】

来ました 元気人！

深掘り！！シティインフォメーション・トーク！！

鳥取おでかけナビ

鳥取市からのお知らせ（鳥取シティインフォメーション）

鳥取市防災メモ！

天気予報（鳥取市内）

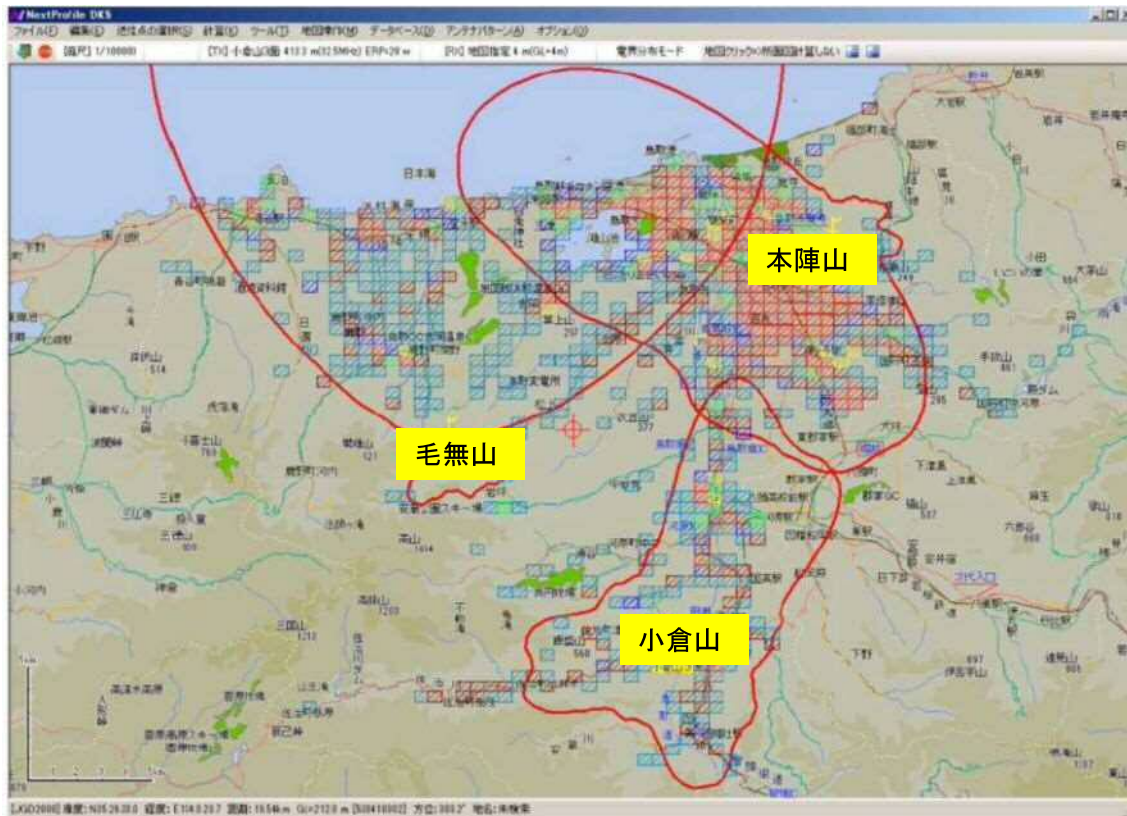
ガイナーレ鳥取Weekly Information

葬祭情報

など



# 【鳥取市全体】



【カバー世帯数】

70,090世帯

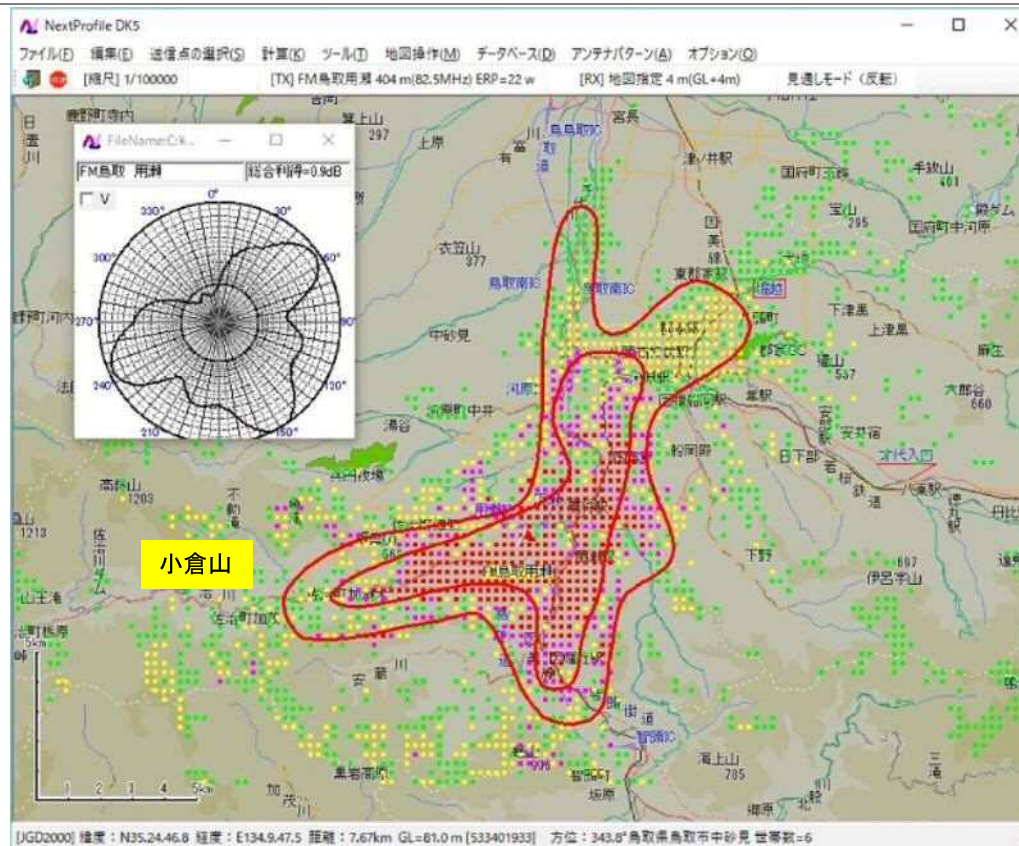
(6,555世帯増)

【カバー率】

95.9%(9%増)

※ ( )内は現状との比較

# 【鳥取市南部地域拡大図】



# 【参考】整備スケジュール(予定)

時期	作業内容
H30. 6	予算計上(実施設計・工事費)
H30. 7~9	実施設計(概算事業費算定)
H31. 1~R1. 5	補助公募~交付決定
R1. 6	入札・契約
R1. 7~10	工事準備・機器製作
R1. 11~R2. 2	中継局建設
R2. 3~	試験放送
R2. 4~	本放送

※ 公募に必要となるデータ

# 【難聴対策①】CATV再送信ラジオ

---

概要: FM鳥取の放送をCATV網を通じて各戸に再送信するもの

※ CATV加入は別途必要となります。

エリアカバー率: 市域の居住世帯の100%をカバー

利用方法:

その1: テレビアンテナ端子からラジオにアンテナ線を接続

その2: CATVのデータ放送で聞く(次ページ参照)



# (参考) データ放送での聞き方



## 【操作手順】

- ① CATV12CHを選択
- ② データ放送画面から「FM鳥取」を選択

# 【難聴対策②】インターネットラジオ

概要：インターネット経由でスマホやパソコンからFM鳥取のラジオ番組を聞くことができるように整備する（年内開始予定）

※ スマホやパソコンのインターネット回線は別途必要となります。

利用方法：

その1：FM鳥取のウェブサイトに設置される予定の聴取用ボタンをクリックして聞く

その2：無料ラジオアプリ「TuneIn」でFM鳥取を検索して聞く



# 鳥取市用瀬地域におけるインターネット環境の現状について

---

令和元年11月27日

鳥取市企画推進部情報政策課



# 高速インターネット環境整備の背景

平成13年:IT基本法の成立

→ 民間通信事業者(NTT等)の主導により全国で整備が促進された

(課題) ユニバーサルサービスではない=事業採算ベースで整備

→ **デジタルデバインド(情報格差が発生)**



→ 国のブロードバンドゼロ政策(2010年度までに解消)

公設による高速インターネットが整備

整備手法: ① 公設民営 → (H18鳥取市、H21八頭町、智頭町、岩美町)

② 公設公営

# IRUによる公設民営

---

○IRUとは→貸主・借主の双方が一方向的に破棄することができない使用契約  
通信事業者が長期安定的にインターネット事業としての使用が確保される

○設備の所有権: **自治体**

○管理運営 : **通信事業者** 鳥取市、岩美町→CATV局

八頭町、智頭町→NTT

※ 通信事業者に補助を出しているものではない(設備更新は自治体の義務)

# 本市のブロードバンド対応

---

## 事業の3つの目的

### ① 『市域内の情報格差(デジタルデバイド)の解消』

→ 旧鳥取市域にはCATV網が全域に整備済

### ② 『電子自治体の実現ための情報通信基盤』

→ 高速インターネット環境の整備(当時、ADSL・ISDNが主流)

### ③ 『地上デジタル放送の新たな難視聴区域解消』

→ 平成23年の地デジ化の準備



CATVでの  
ネットワーク  
整備が最適

# ◇ CATVの活用状況

---

## (1) TV事業

- ・難視聴対策(地デジ化時にテレビ共聴組合を巻取り・FM再送信)
- ・市政放送事業(議会中継・広報番組等の放送)
- ・コミュニティ事業(データ放送・地域内情報伝達設備・新本庁舎スタジオ)

## (2) インターネット事業

- ・情報通信格差是正(ブロードバンドゼロ)

# CATVの整備状況

民間事業者の参入が見込めない地域に公設民営で事業展開

地域	資産	運営	事業開始	世帯カバー 比率	加入率	備考
鳥取地域（都市部）	NCN	NCN	H7	66.9%		
鳥取地域（農村部）	鳥取市	IPP	H12	33.1%	70%	一部IPP資産あり
合併地域 東部・西部地域	鳥取市	NCN	H18			
合併地域 南部地域	鳥取市	IPP	H18			



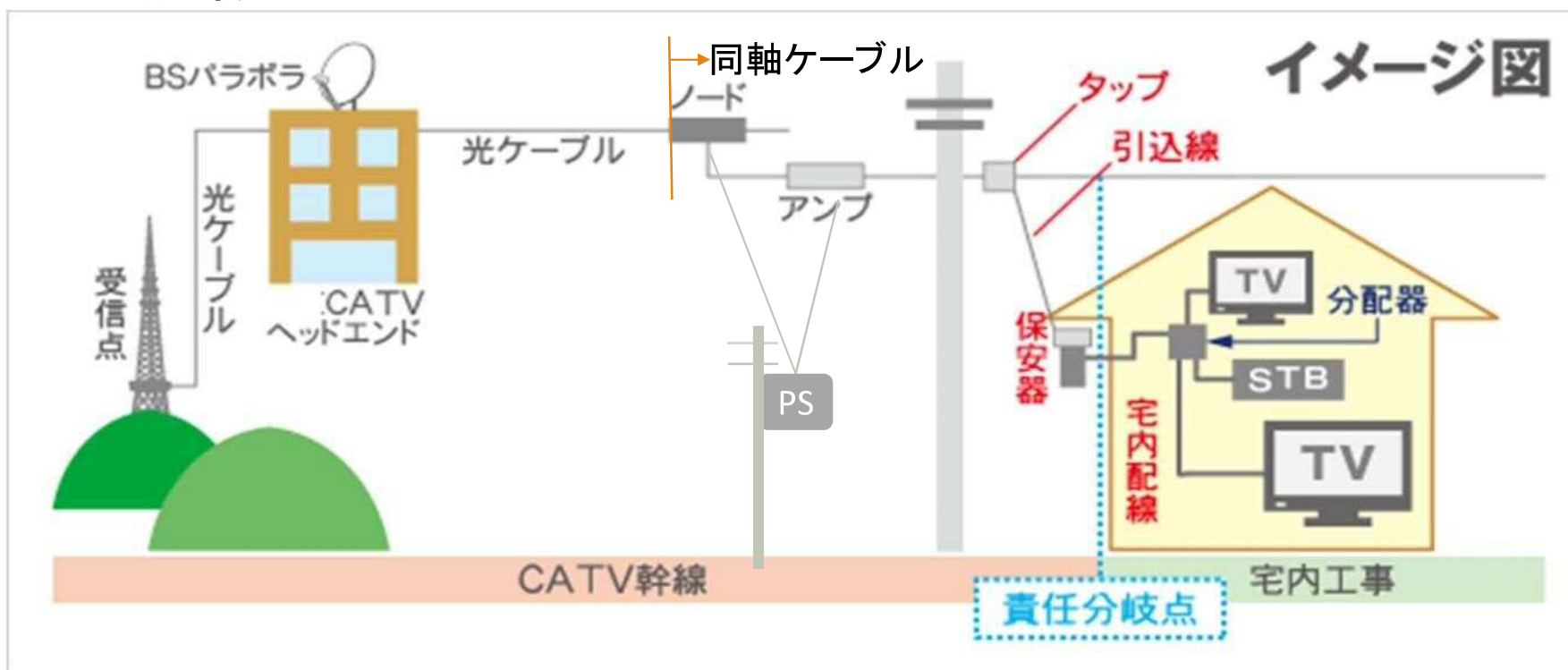
市による公設民営事業の対象



# 設備の現状

## CATV施設のイメージ

※ 当時FTTHはHFC方式の3倍の事業費



# CATVインターネットの加入実態

提供事業者		ケーブルテレビ局				NTT	中国電力
サービス名		スーパープレミアム	プレミアム	スタンダード	エコノミー	フレッツ光ネクスト スーパーハイスピード タイプ準	メガエッグ 光ネット
通信速度※1	下り最大	120Mbps	30Mbps	8Mbps	1Mbps	1Gbps	1Gbps
	上り最大	8Mbps	2Mbps	1Mbps	256Kbps		
月額料金		5,940円 TVとのセット割で 5,390円	5,390円 TVとのセット割で 4,840円	4,290円 TVとのセット割で 3,740円	3,190円 TVとのセット割で 2,640円	4,730円※2 (2年契約時)	4,620円※3 (3年契約時)
プロバイダ料金		月額料金に含む				別途契約※4 例 OCN：1,210円 /月	月額料金に含む
加入率		12.8%				—	—
契約別分布		7.7%	13.9%	61.3%	17.1%	—	—

# 超高速ブロードバンド環境に向けて

---

⇒ 今後のIoT社会の進展に対応するため整備は必要

<課題>

- ・これまでにNTTに対し未整備地域への早期導入について要請をしてきた  
→ H27.6.1以降、新たなエリア拡張の計画はないとのこと

(対応策)

- ① 引き続きNTT等への要請を続けていく→(次世代ネットワーク整備の動向を注視)
- ② CATV網の更新と併せてFTTH化※を推進する

※ FTTH化とは、各家庭まで光ファイバケーブルによる伝送路を敷設すること

# CATV更新（FTTH化）の必要性と課題

---

- ◇ CATVは市民生活にとって重要な通信インフラ  
＝長期継続的に安定した運営が必要

- ◇ 事業費：約40億円規模  
⇒ 複数年での段階的な更新が必要

## <現状>

国庫補助予算規模（令和元年度）：59億円（全国）  
単年度事業（複数年事業は不可）

※ 国に対し補助予算の拡大と複数年の適用について要望中

用瀬地域振興会議 資料 2	
年月日	令和元年11月27日
場所	用瀬町総合支所3階会議室

## 八頭消防署用瀬出張所建替えについて

### 概要

東部広域行政管理組合消防局では、施設の整備計画を基に老朽化の度合い、耐震性等を勘案し、整備の優先度を定め、順次建替え等を進めておられます。

八頭消防署用瀬出張所は、昭和54年10月に開設され、建築後約40年が経過し、耐震性もIs値0.10と非常に低く、優先度Aに位置づけ整備をしていくこととされています。

今回、その計画に基づき整備を実施する段階になったため、隣接する用瀬地区保健センター駐車場の一部を利用した建替え整備を計画しているところです。なお、現出張所解体後には、跡地を同センター駐車場として整備する予定にしております。

### 1. 出張所庁舎の現況

令和元年11月現在

構造		開設年月日	耐用年数	経過年数	延面積	敷地面積	Is 値	診断結果
鉄骨造・平屋建	準耐火	S54.10.1	38年	39年	270.48	810.00	0.10	×

整備の優先度：優先度A（※優先度A、Bは早急な耐震改修等を実施） 優先度高い

### 2. 新出張所庁舎の建替え計画案

移転場所 用瀬地区保健センター駐車場用地の一部（別図のとおり）

敷地面積 約830㎡

整備計画 令和2年度 基本設計・実施設計、地質調査、地盤変動影響調査（事前調査）

令和3～4年度 新築工事

※設計から工事完了まで3年の計画

令和5年度 現庁舎解体

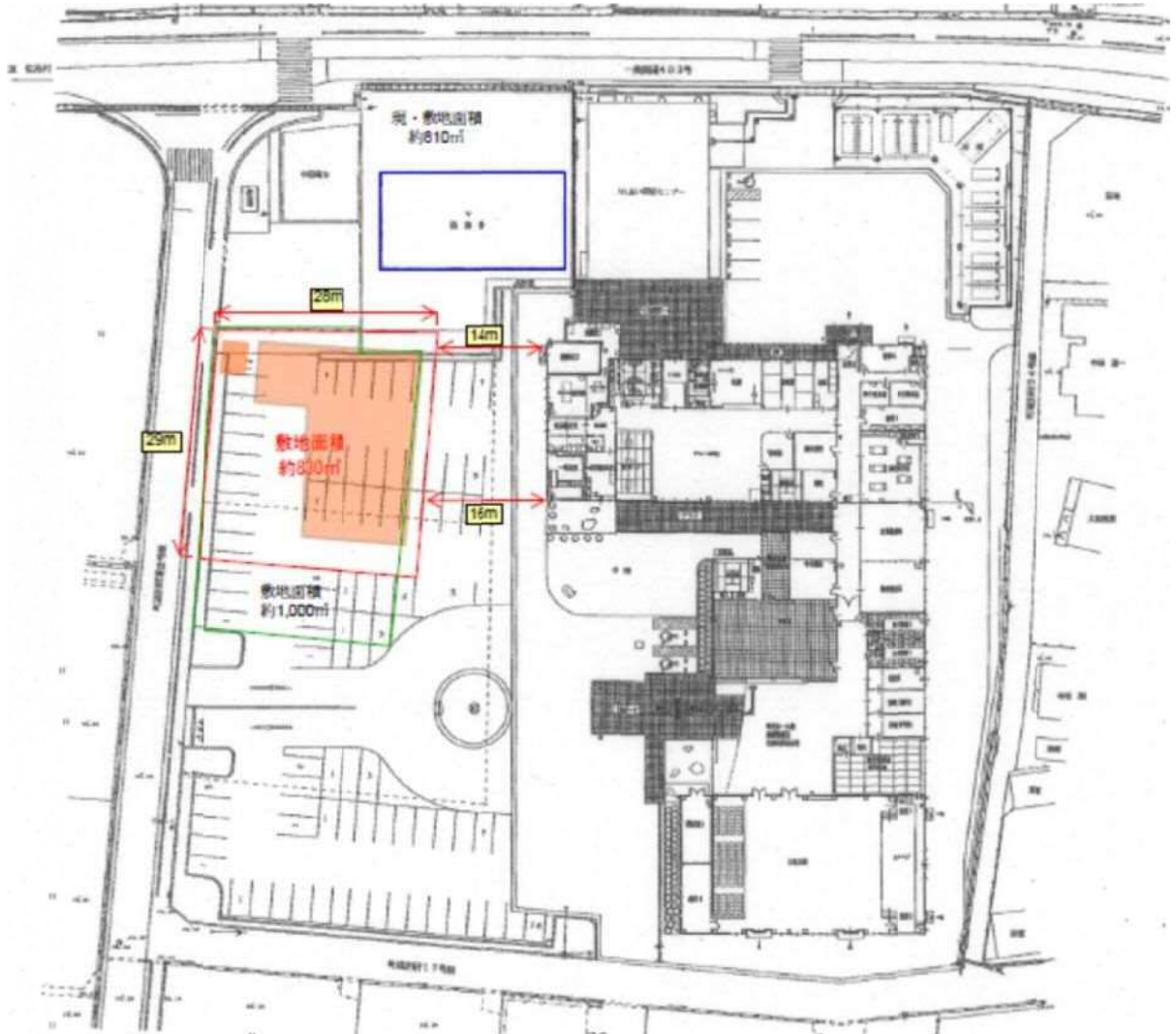
### 3. 工事期間中の消防機能

新出張所庁舎完成後に移転することとなるため、工事期間中も現状どおりの対応が可能。

危機管理課	担当：雁長	電話：0857-30-8032
消防局消防総務課	担当：大坪	電話：0857-23-2434
用瀬支所地域振興課	担当：平木	電話：0858-87-2111

# 別図

八頭消防署用瀬出張所建替え場所（案）



※ 図面記載の数値は現時点での概数です。設計及び施工時には多少の数値の増減が生じます。